

肉食のサンゴ？

^{あざ}色鮮やかなジュウジキサンゴ。

実は彼らは肉食の動物なのです。

鮮やかな色彩のジュウジキサンゴやイボヤギの仲間。彼らはサンゴなのに肉食なのです。

サンゴという^{しょう}とサンゴ礁をつくるサンゴ^{ぞうしょう}(造礁サンゴ)を思い浮かべる人が多いでしょう。彼らは体の中に^{そうい}藻類(褐虫^{かつちゅう}藻^{そう})を共生させていて、そこから栄養をもらって生きています。そのため、ほとんど食事をしません。

それに対して、ジュウジキサンゴの仲間^{ひぞうしょう}は、非造礁サンゴと呼ばれるグループで、体の中に藻類を共生させていません。そのため、大きな^{しよくしゆ}触手を水中に広げて、プランクトンなどを捕まえて食べています。

ジュウジキサンゴを飼育していると、かなり大きな獲物でも捕まえることができます。自然界でも時には大物を捕まえるのかもしれませんが。

造礁サンゴの仲間



キクメイシ



シコロサンゴ

造礁サンゴは体の中に藻類を共生させており、そこから栄養をもらっているため、ほとんど食事をしない

非造礁サンゴの仲間



イボヤギ



ジュウジキサンゴ

藻類と共生していないので、エサを捕まえて生活する

ジュウジキサンゴの食事



オキアミを捕まえたジュウジキサンゴ(矢印)。大きな獲物でも捕まえることができる。